

地方公共団体である北海道庁の予算はおよそ3.2兆円ありますが、独自の財源は僅か16%です。通常、3割程度が独自財源で、よく3割自治といわれるわけですが、それにも及ばないのが北海道の現状です。財源問題の解決無くして地方自治、北海道の自立はありません。

北海道は国土の2割以上を占める緑豊かな可能性のある大地です。これからは、道民も大きな声を上げて様々な主張をしていかなければ、日本にとって重要な意味を持つ可能性を生かすことなく、ただ単に47分の一の都道府県に埋没してしまうことでしょう。

◎ 出席報告

会 員 数	65名	出 席 率	函 館 北	4月14日	80.65%
出 席 席	43名		函 館 東	4月13日	75.28%
欠 席 席	22名		函 館	4月8日	86.49%
他クラブ出席	7名		函館五稜郭	4月9日	100.00%
出席合計	50名		函館亀田	4月12日	75.91%
除 外 者	3名				

・テレフォンサービス (例会移動案内) 電話23-2377番

次回・5月19日	「新入会員卓話」
プログラム	川村 宏 人 会 員



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

1998~99年度 国際ロータリーテーマ

ロータリーの夢を追い続けよう

FOLLOW YOUR ROTARY DREAM

新 博夫会長テーマ『明るく、楽しいロータリー』



四つのテスト
言行はこれに照らし

1. 真実かどうか
2. みんなに公平
3. 好意と友情を
みんなのため
につか

4月28日卓話 杉岡 博史氏

《第1727回例会》 第41号 5月9日(日)

本日のプログラム

移動例会「観桜家族会」

ホテルひろめ荘 午前10時函館国際ホテル出発

★会 長 新 博 夫 ★幹 事 小笠原 孝

1998～1999

〈第1726回例会〉第40号

4月28日の記録

◎司会 新 博夫 会長 ◎斉 唱 それでこそロータリー

◎ゲスト 函館開発建設部 部長 杉岡 博史 氏

◎ビジター 函館五稜郭R.C. 松本満隆君・遠山雅史君・田村政志君

◎会長報告 新 博夫 会長

- 小池会長エレクトより、後程4月25日に開催された地区協議会の報告をお願いします。
- 伊藤長英ガバナーよりユーゴスラビア連邦被難民救済義援金拠出の協力依頼がきています。

◎幹事報告 小笠原 孝 幹事

- 次週5月5日の例会は祝日休会となります。
- また、12日の例会は9日に移動して開催致します。
- 他クラブ例会変更 5月7日㊟函館五稜郭R.C. 早朝例会です。

◎親睦活動委員会

ニコニコBOX投入報告

小池会員・森(秀)会員・阿相会員……地区協議会に出席しました。

島本 会員……ごぶさたです。

竹谷会員・山下(輔)会員・斉藤会員・松見会員・新 会長……BOXに協力。

西尾 会員……ジャイアンツやっと5連勝しました。

松浦 会員……松坂(西武)頑張る。

山崎 会員……私の力不足で、良い結果を出せませんでした。函館北R.C.の皆様の心温まるご支援を賜りましたことに対し、お礼申し上げます。

◎卓話 「開発よもやま話」

北海道開発局 函館開発建設部 部長 杉岡 博史 氏

函館開発建設部は建設省関係では、道路事業としては国道5号他8路線654kmの改良、維持管理、5号線の地方道(開発道路)の整備、河川は尻別利別川改修、維持管理、運輸省関係では函館港他6港および函館空港の整備、農水省関係では渡島中央地区他6地区の灌漑排水を始めとする農業農村整備事業並びに砂原漁港他10港の整備を行っています。三省の基盤整備事業を総合的、効率的に実施している国の機関です。

戦前は内務省が、戦後は北海道開発庁が一貫して国の施策として北海道の開発を行ってきました。開発庁が発足しておよそ50年経過し、国が北海道をどのように開発するのか指針となる北海道総合開発計画も第⑥期目に入っています。基盤整備は着実に進展し、北海道開発予算は事業費15,000億円のうち、函館開発建設部ではおよそ600億円を投入して事業を行っています。しかしながら、高規格幹線道路を始めとする高速交通体系など、当地域はまだまだ基盤整備は必要です。

今、行政改革がスタートしようとしています。国の中央省庁を一府12省庁に再編されるべく法律改正が行われています。北海道開発庁は国土庁、建設省、運輸省と結合し国土交通省に再編されます。北海道開発庁は国土交通省の(仮称)北海道局になる予定です。従前どおり予算の一括計上、北海道特例は堅持される事になっていますが、北海道を専担する大臣がいなくなることに對しては一抹の淋しさを感じます。

北海道開発庁は全国の公共事業費の10%以上は常に確保して来たわけですが、今後このシェアが維持されるかどうかは大きな問題となることでしょう。手厚く、特別視されてきた北海道が47都道府県の一つになることは道民あげてさげなければならぬ事柄です。

いま、官依存からの脱却が各方面で叫ばれています。北海道の就労人口の13%が建設業に従事しております。景気が低迷する中、失業率もかつてないほど4.3%と高率となっています。官依存体質には様々な分野がありますが、少なくとも北海道の建設業の基盤には脆弱なものがあります。この点をもう少し考慮に入れて時間をかけて建設業の官依存体質の構造を変革していく必要があります。